

主な活動経過 & 予定

10月

- ・長寿の集い（高齢化を寿ぐ気運の盛り上がりを）
- ・幼稚園運動会（議会だより41号の裏表紙参照）
- ・市民運動会（団地の世代変わり反映）・セミナー
- ・健康フェア（提案のヘルスアップ教室出展）
- ・基本条例特別委員会（新可児市議会誕生が目標）
- ・市長&会派懇談会（本音トークで相互理解）
- ・昇ゼミ（災害時の議員のあり方真剣議論）
- ・犬山市議会報告会（市民と真摯な対話やよし）
- ・建設経済委員会（行政評価懇・請願継続審査）
- ・産業フェア（全て万点・駐車場所のみ問題）
- ・各地文化祭（年代の変化に合わせた修正実感）
- ・会派視察（自治経営学会出席・東北被災地へ）
- ・戦没者追悼式（戦争を恐れ、風化も恐るべし）

11月

- ・市功労者表彰式（年功に拘らないのも有りは如何）
- ・地域自治連懇談会（立場は違えど思いは同じ）
- ・帷子花火大会（若者の地域活性化狼煙打ち上げ）
- ・青少年健全育成街宣（熱い言葉一言添えて）
- ・中濃10市議研修会（同業連逢い、競い合い）
- ・基本条例特別委員会（条例の骨子固め）
- ・青少年シンポ（明日の地域>日本>世界>人類に）
- ・花いっぱい・議長会主催議員研修会
- ・委員会視察（バラでまち興し・地場産業活性化）
- ・農業祭（TPPを吹き飛ばす勢いを）
- ・商工会議所支部総会（地域活性化に英知結集）
- ・建築業組合講演会（災害時に自助協力の究極判定）
- ・地域福祉祭り・昇ゼミ・議員全員協議会（全協）
- ・基本条例特別委員会・帷子UNIC総会
- ・NPOフェスタ（新規の来場多い・震災影響?）
- ・第7回市議会定例会開会・議会運営委員会

12月

- ・地域ドッジボール大会（怪我するな・友つくれと挨拶）
- ・人権講演会（人間として原点の確認）
- ・恵那ミニシアター見学（予想通り健全な場所でない）
- ・一般質問（火災と避難訓練・免許証返納と公共交通）
- ・建設経済委員会（馬券売り場賛成の市民派議員いる）
- ・基本条例特別委員会（議会報告会開催要項検討）
- ・ロードサポーター（自治会と老人会のコラボに成長）
- ・議運（競馬券発売所反対・介護従事者待遇改善）
- ・本会議・議運・全協（今年も暮れ行くが…）
- ・消防団夜警激励（絆の原点健在なり、頼もしや）

予定

- ・2月24日第1回議会定例会開会
- ・3月7日～9日一般質問

さかいまさし通信

まゆなかな



24年元旦 鳩吹山

ご挨拶



可児市 市議会議員
さかい 正司
座右の銘 広く遠くゆくり

明けまして
おめでとうござい
ます
昨年の市議会選挙にお
きましては、前回に増さ
る御支持をいただき誠に有
難うございました。

国内外に課題が山積しており、今年は社会的に
変化の多い年になる気がいたします。

可児市のあるべき方向性と立ち位置をしつ
かりと把握し、地域の安心と活力増幅活動
に邁進する覚悟でございます。

今年も変わらぬご支援の程お
願い申し上げます。

後援会総会&懇親会

- 日 時：1月28日（土）
- 場 所：東建塩河カントリー倶楽部
- 時 間：18時30分～20時30分
- 会 費：3,000円
- 申込み：1月22日までに
役員又は後援会事務所へ
- 送 迎：鳩吹台中央公園18時出発

■大規模火災対策と避難訓練見直し

問 高台にある住宅団地は大規模火災発生の危険度が高い。(1)地震等に備え機動性のある可搬ポンプの配備を増やすべきでは。

(2)設置期限が過ぎた住宅火災警報器の設置状況は。(3)高齢化と火災発生率の関連が指摘されているがその対応は。(4)水利等を記した防災マップを消防団だけでなく広く活用を。(5)「釜石の奇跡」から何を学ぶか。

総務部長

(1)可搬ポンプは消防車両、自衛消防隊、小学校にあり増やす予定は無い。(2)火災警報器の設置状況は全国71・1%、加茂消防事務組合管内41・9%。(3)ひとり暮らしの高齢希望者に設置サービスをしている。(4)防災マップは市民の情報源として考えたい。(5)来年の水防、防災訓練計画を年内にまとめたい。



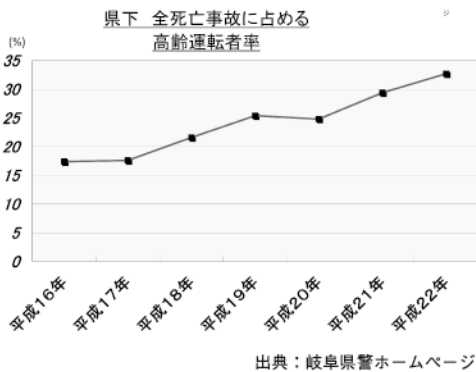
■運転免許証返納者優遇と公共交通

問 高齢者は運動機能の低下等により事故の危険度が増す。免許証返納者や交通弱者の公共交通の利便性を高めるべきでは。さつきバスと電話で予約バスの期間限定無料パスを免許証返納者に渡し、返納を促し公共交通利用向上を目指しては。

総務部長・企画部長 さつきバスと電話で予約バス等の公共交通体系整備が必要と考える。平成25年ぐらいには全体像が固まると思う。返納者の優遇策は今のところ考えていない。

総務部長・企画部長

さつきバスと電話で予約バス等の公共交通体系整備が必要と考える。平成25年ぐらいには全体像が固まると思う。返納者の優遇策は今のところ考えていない。



知って得するマメ知識 <vol.17>

ひつじの毛のお話し



ハイブリッド繊維!

最近吸湿発熱繊維とかヒート何とかという暖かくなる衣類が目につきます。節電で夏にはクール繊維や冷感素材が流行しました。これらの機能を両方備えているのがウールで、まさに天然ハイブリッド繊維といえます。年中ウールの肌着を着て、ムートンで寝てみてください。自然の優しさを心底感じ、人間は動物なのだとも確認できます。

●ロハス(LOHAS)の窓●

いつだってまじかかな

例年事務所と自宅にイルミネーションを飾りますが今年は大いに悩みました。節電に努めるのは当然、でも子供たちの請求には応えたい。結論として場所を半分・全てLED使用・点灯時間短縮で両者ウインウイン?のつもりで実施しました。



■議会改革と予算編成

議会改革を有志でプロジェクトチーム組んで進めてきたのが9月に特別委員会となり、今年2月12日に議会報告会を開けるところまでできました。予算は編成過程の公開を平成22年12月議会の一般質問で確約をとり、さらに補正予算も昨年3月議会で公開をしたいとの答弁を得ました。ところが同年6月議会の補正予算に通常あまり入れない新規事業が突如入りしました。その補正の当初見積もりと執行結果があまりにも違うので9月議会で質しました。さらに12月議会にその補正の補正が組まれて上程されたのを、異例の付帯決議を付けて可決しました。子供の見守りに市民が寄せる熱い思いに応えるためだけに決議しました。子供の育成にかかわる政策は確たる理念の基、長期ビジョンが大前提です。市民の代弁者として予算算出根拠の妥当性、公平性の担保と執行をしっかりとただす姿勢で臨みたいと思います。

編集後記